

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 5年 3月 24 日

事業所名 こどもプラス柳川教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	2	0	静かな活動をする子と運動をする子のスペースを色で分け分かりやすくしている。全員で運動をする際は少し狭く感じる。
	2	職員の配置数は適切であるか	0	3	2	利用人数が多い時は送迎する人数が不足と感じる。
	3	事業所の設備等について、安全を配慮した措置・バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	1	0	現在対象の児童はいないが、教室全体がフラットになっている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	2	0	自分たちが働きやすいように職員全員で改善している
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1	0	毎年アンケートを実施し、保護者の意見を参考にしている
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1	0	ホームページで公開している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	5	0	現在は実施していない
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	毎月2回以上動画研修に参加している
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	相談員さんからの計画書も参考に、保護者からのニーズを確認し、反映させて作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	0	標準化されたアセスメントツールを使用し、利用開始時に保護者に記入していただいている
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	職員で話し合い行っている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	他教室のイベントに参加したり、交代制で計画したりと固定化しないようにしている。
適切な 支援の	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	2	0	時間に余裕がある時はゲームや集団遊びなど、平日に出来ない遊びを取り入れて、休日はイベントを行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1	0	動きが活発な児童には集団遊びを取り入れたり、児童に合った個別運動を考慮して計画を立てている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1	0	特に運動に関してはスムーズに行えるように事前に打ち合わせをしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	0	報告、連絡、相談をするようにし、職員で共有するようにしている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
提供	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	毎日記録を残し、振り返りの際に児童の様子や、支援の改善点等の話し合いを行っている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	定期的に行い、見直している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	5	0	0	出来ている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1	0	児童発達支援管理責任者が参加している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	1	0	学校との情報共有は職員も行っており、トラブル等は管理者が対応している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	5	0	現在対象の児童はいない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	3	2	必要に応じて行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	5	0	小学生が主に利用しているため、卒業した児童がいないが、今後そういう児童が利用した場合は必要に応じて提供する。
関係機関や保護者との連携	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	1	相談員さんがは入っているため、児発管が相談している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	3	2	公園などに外出した際は交流することもあったが、コロナ・インフルが流行していたため交流ができる機会が少なかった。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	3	1	1	子ども部会に参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	連絡ノートや送迎時に詳しくお伝えしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	1	1	質問等があればお伝えしているし、そうでない家庭には話をする際に伝えている。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	契約時に分かりやすく伝えるようにしている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
保護者への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	電話・送迎・LINE等で助言している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	2	3	現在、父母会は開催していない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1	0	苦情が入ると管理者が話を聞いて、職員全体で対応策を考えている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	0	毎月「プラス通信」を配布したり、イベントの声掛けをしている。
	35	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	個人情報には鍵付き書庫で保管しており、破棄する際はシュレッダーにかけ、常に意識するようにしている。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	気になることは連絡ノートに記入したり、LINEを使って伝えている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	4	1	イベントの際には協力してもらったり、近くの保育園も散歩時など挨拶をしている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	0	作成しており周知を図っている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	2ヶ月に1回程度行い、防災頭巾をかぶったり、避難場所に行ったり、非常食もすぐに持ち出せる場所に置いている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	虐待研修は職員全員で受講し、レポートを作成し共有している
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	2	0	現在対象となる児童はいないが、拘束はしない方向で職員間で共有している
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	0	0	おやつは教室で用意するものではなく、保護者から預かったものを間隔をあけて提供している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	記録し、職員間で共有している。